

みやぎ生協 ボラセンニュース

Vol.115 2015年4月1日(水)

発行：みやぎ生協ボランティアセンター

お問合せ：仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ生協生活文化部

(月～金 9:30～18:00、土日祝日休み)

TEL.022-218-3880 FAX.022-218-3663

E-mail: sn.mfukushinet@todock.jp

http://www.miyagi.coop/support/shien/volunteer/

◆「みんなで前にすすむ力にしよう～3・11を忘れない取組み」

2～3月にかけ、大震災を忘れないこと、被災された方々への支援が必要なことなどを多くの方に伝える機会として、被災された方々の手作り商品販売や防災用品の展示・試食などの取組みを、59のこ～び委員会すべてで700名以上が関わり、工夫をこらして行いました。その一部をご紹介します。

【気仙沼メンバー集會室

ぼけっと】

共同購入気仙沼センターの協力で備蓄品について学習。非常食の調理体験では、説明通りに作らないと出来具合がばらつくことがわかり、良い経験になりました。(2/17)



【幸町店】

循環備蓄(ふだん使うものを、備蓄しながら消費していく備蓄方法)を表現したポスターを苦心して作成。商品と一緒に約1ヶ月間展示し、多くの方に見てもらいました。最終日の試食も大好評でした。(2/26～3/19)



【岩沼店】

手作り商品を販売。「沿岸部にはなかなか行けないが、少しでも応援になれば嬉しい」との声が寄せられました。(2/24)



【蛇田店・石巻大橋店

・石巻渡波店】

想いを伝えるメッセージ付ティッシュと手作り商品カタログを配布。「忘れたくても忘れられないね」「明るい声かけで元気をもらえたよ」などの声が寄せられました。(3/1、3/12)

【太子堂店】

手作り商品販売とサバ飯クッキングなど防災企画を実施。新聞紙で作るスリッパやキッチンタオルのマスクは、普段あるもので作れると好評でした。(3/15)



【明石台店】

備蓄品で作る非常食提案「サバ缶だしのすいとん」は150食が1時間足らずでなくなるほどの人気でレシピも好評でした。手作り商品販売も多くの方が購入されました。(3/10)

◆「こうべからみやぎへ

つなごう音楽の心・震災復興コンサート～クミコとともに」

阪神淡路大震災から20年の節目にあわせコープこうべの皆さんが取り組まれた「みやぎ生協音楽活動支援募金」を活用させていただき、3/8(日)、震災復興コンサートを開催しました。コープこうべ第九合唱団有志による合唱・独唱、石巻を継続的に支援しているシャンソン歌手「クミコ」コンサートに続いて、みやぎのメンバーや来場者もみんなで一緒に「花は咲く」などを大合唱。1194名が参加し、音楽で心をつなぐイベントとなりました。



みやぎ生協ボラセンニュースは2015年度より、月1回(毎月1日)発行になりました。

ボランティア活動予定の一覧は、ホームページに掲載しますのでご覧ください。

(みやぎ生協ホームページ→くらしのサポート

→東日本大震災からの復旧・復興をめざして→ボランティアセンター)

今後とも、どうぞよろしくお願ひします。次回の発行は5月1日の予定です。